

ふくい街角景気速報

(令和5年10月分)

調査期間 令和5年10月19日～26日 (回答率：92%)

概況

景気の現状判断DIは51.6となり、前月と比べ1.1ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは49.7となり、前月と比べ1.4ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 51.6 (前月比 ▲1.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ 3.3 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.7 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 1.5 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

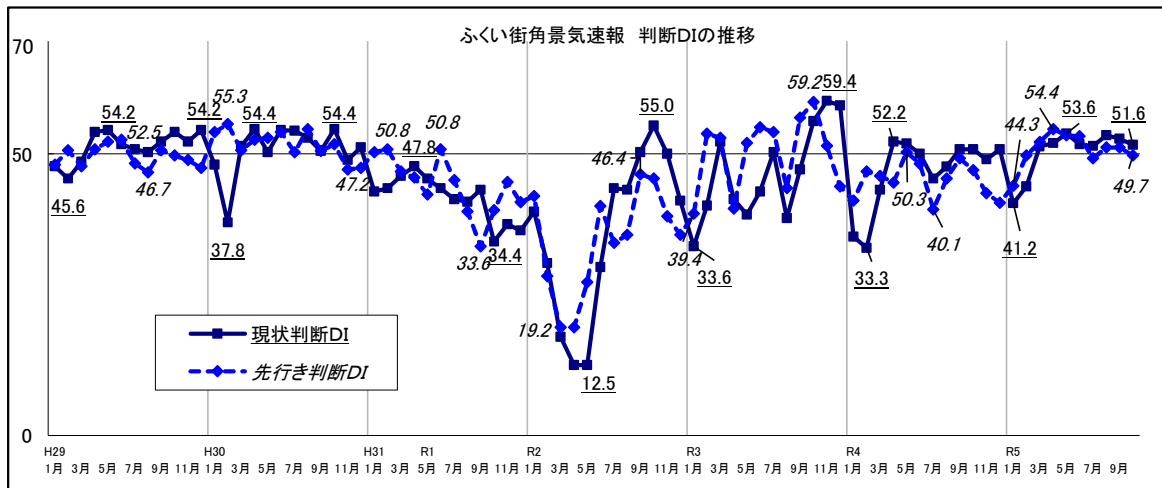
- 春から徐々に良くなっていたが、停滞を感じる。(百貨店、SC等)
- 今夏より客単価が大きく伸び、安定している。(コンビニエンスストア)
- 好材料も見られるが、全体感は引き続き厳しい状況でおおむね変わらない。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 49.7 (前月比 ▲1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ 3.3 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.5 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.3 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 商品の値上げが続くことで、日々の生活に対して節約傾向が続くと思われる。(スーパー)
- 円安やエネルギー価格高騰の影響により、資源価格や原材料価格は高止まりが続いている。また価格転嫁が十分に進まない状況や、人手不足による人件費の高騰などの不安要素があり、収益を圧迫する状況が今後も続く予想される。(銀行等金融関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		53.6	51.7	51.4	53.3	52.7	51.6	▲1.1
家計動向関連		53.3	49.4	51.1	56.0	53.9	50.6	▲3.3
小売		48.3	44.8	45.7	53.3	50.9	49.1	▲1.8
飲食		75.0	62.5	60.0	55.0	62.5	58.3	▲4.2
サービス		56.8	56.3	60.4	63.6	56.3	50.0	▲6.3
企業動向関連		50.8	50.8	48.5	48.5	50.0	50.7	+0.7
製造業		50.0	47.9	47.8	45.8	48.0	47.0	▲1.0
非製造業		52.8	58.3	50.0	55.0	55.0	60.0	+5.0
雇用関連		62.5	62.5	60.4	56.3	56.8	58.3	+1.5

○回答別構成比

	年 月	R5 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		1.1%	0.0%	2.2%	2.2%	5.5%	2.2%	▲3.3
やや良くなっている		34.1%	31.1%	31.9%	33.7%	22.0%	26.1%	+4.1
変わらない		44.0%	45.6%	39.6%	42.4%	51.6%	48.9%	▲2.7
やや悪くなっている		19.8%	22.2%	22.0%	18.5%	19.8%	21.7%	+1.9
悪くなっている		1.1%	1.1%	4.4%	3.3%	1.1%	1.1%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		53.3	53.1	49.2	51.1	51.1	49.7	▲1.4
家計動向関連		52.2	53.3	47.3	50.0	54.4	51.1	▲3.3
小売		48.3	48.3	43.1	48.3	50.9	48.1	▲2.8
飲食		60.0	68.8	55.0	50.0	58.3	58.3	+0.0
サービス		59.1	60.4	54.2	54.5	60.4	54.2	▲6.2
企業動向関連		50.8	52.3	50.8	50.7	46.4	47.9	+1.5
製造業		47.9	50.0	50.0	51.0	47.0	47.0	+0.0
非製造業		58.3	58.3	52.5	50.0	45.0	50.0	+5.0
雇用関連		64.6	54.2	52.1	56.3	52.3	50.0	▲2.3

○回答別構成比

	年 月	R5 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		4.4%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	+2.2
やや良くなる		27.5%	23.3%	25.3%	28.3%	26.4%	21.7%	▲4.7
変わらない		48.4%	62.2%	51.6%	55.4%	56.0%	53.3%	▲2.7
やや悪くなる		16.5%	8.9%	17.6%	8.7%	13.2%	18.5%	+5.3
悪くなる		3.3%	3.3%	5.5%	7.6%	4.4%	4.3%	▲0.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	坂井	一般機械関連	製造業界全体が回復傾向にあるため。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	イベント再開に伴い関係者の需要が増えている。呉服ではお祭り関係の需要があり、8・9月は前年比も伸びている。お出掛けが増えたため、徐々に洋品もお買い上げがある。
		福井	スーパー	客数はやや減少しているものの、点単価増による客単価増でやや良くなっている。
		坂井	観光物産関係	今月も先月と同様に商品の動きが良く、特注なども増えたため。
		福井	飲食関連	県外からのお客さんが増えてきた。
	企業 動向	丹南	伝統工芸関連	受注多くなっている。
		丹南	建設・不動産関連	受注、売上高共に増加傾向にある。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	物価・電気代高騰が続く中、半年後に迫った新幹線開業に向け、市内でも機運が徐々に高まりつつあり、観光客をターゲットとした、新しい商品やサービス開発の動きがある。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、SC等	春から徐々に良くなっていたが、停滞を感じる。
		坂井	スーパー	来店客数は横ばい傾向。
		福井	コンビニエンスストア	今夏より客単価が大きく伸び、安定している。
		福井	サービス業関連	客数の伸びはそれほど変わっていない。
		福井	観光関係	人流の回復は持続されているが、物価上昇等の影響があり、客単価の伸び悩みや経費支出の拡大により経営が圧迫されている。
		福井	観光関係	個人客は旺盛な一方、団体の動きが鈍い。
	企業 動向	奥越	繊維関連	プラス効果、マイナス効果両面が複雑に絡み、変化なしと判断。
		丹南	電気機械関連	受注増加はあるものの、一時的かつ季節的な要因であるため。
		福井	化学・プラスチック関連	好材料も見られるが、全体感を引き続き厳しい状況でおおむね変わらない。
		福井	銀行等金融関連	個人消費は外食や宿泊サービスなど対面型サービスへの支出は増加傾向にある。一方で、食料品や生活関連用品など幅広い分野で値上げが続き、家計の負担は一段と増している。
		福井	運輸関連	依然として物量が前年割れとなっている。
	雇用	福井	学校就職担当者	高校生の求人状況が継続して好調。
		福井	学校就職担当者	就職活動において昨年と変わらないような状況なので、今後も同じような傾向が続くと思う。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	店への集客の減少。
		嶺南	一般小売店	物価上昇で購買意欲が減っているように思える。
		坂井	観光関係	燃料代や物価高による旅行控えが起きているのではないと思う。
	企業 動向	福井	一般機械関連	北米および国内の受注額が減少している。
		奥越	電気機械関連	受注が減少している。
		福井	鉄鋼関連	円安による材料高。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	観光関係	新幹線開業に向けて、いよいよ動き出した雰囲気が出てきたため。
②やや良くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	新幹線開通のニュース等を受け、消費が活性化されることを期待するため。
		福井	百貨店、SC等	年末へ向けての消費拡大と、商品単価の上昇。燃料費や値上げラッシュなども高止まりしている印象。
		福井	飲食関連	カニの時期になってくるため。
		坂井	観光関係	コロナが落ち着き、インフルエンザが流行しなければ、段々と良くなっていくと思われる。
	企業動向	嶺南	商社	新幹線開業の影響が希望的観測である。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	世界情勢が不安定であるが、求人はしばらく多い状況が続くため。
③変わらない	家計動向	坂井	一般小売店	仕入れ価格の値上がりはしばらく続くと思う。
		丹南	百貨店、SC等	物価高、燃料代の高騰等、景気が良くなりそうと思える材料が見当たらないため。
		坂井	スーパー	商品の値上げが続くことで、日々の生活に対しては節約傾向が続くと思われる。
		福井	コンビニエンスストア	昨今の天候不順以外の不安要素はない。
		福井	サービス業関連	車両の需給が合わないためお客様の意欲低下がみられる。
		嶺南	観光関係	カニやふぐ料理のシーズンでもあり、変わらず順調な顧客の獲得が出来ている。国内のお客様に関しては今一つの伸びが求められる。
	企業動向	福井	繊維関連	客先の様子では回復はしていない様子である。
		福井	化学・プラスチック関連	原材料価格の高止まりなど世界情勢の見通しが不透明であるため。
		嶺南	食料品製造関連	生活品の値上げで消費が伸びない。
		福井	銀行等金融関連	円安やエネルギー価格高騰の影響により、資源価格や原材料価格は高止まりが続いている。また価格転嫁が十分に進まない状況や、人手不足による人件費の高騰などの不安要素があり、収益を圧迫する状況が今後も続く予想される。
		福井	運輸関連	足元でも物量が前年比回復していない。
		嶺南	運輸関連	円安と燃料高によるもの。
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談件数も横ばい状態であり、深刻な景気状況の相談内容が来ていないことから変化なしと考える。
		福井	学校就職担当者	戦争など不穏な動きと中国の経済状況が読めない。少なからず福井の企業への影響が就職状況に影響するのではないかと不安視している。
	④やや悪くなる	家計動向	奥越	商店街
嶺南			飲食関連	物価上昇に対し、収入は変化なしのため。
企業動向		奥越	繊維関連	地政学リスク、円安リスクなど、リスクがチャンスを上回る状況と判断した。
		福井	一般機械関連	今後、欧州も受注額が減少する恐れあり。
雇用		坂井	自治体労働政策担当課	インボイス導入による価格転嫁や最低賃金の引き上げ、中東情勢の影響による原油高など、企業経営に悪い影響となる話題が多く、景気の浮揚感がないから。
		嶺南	就職情報誌	これから飲食会シーズンになるが、コロナ感染やインフルエンザ感染により少し落ち込む感がある。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)